



# 第八回図書館まつり

## 皆さまご来館ありがとうございました！

10月19日（日）に図書館まつりを開催しました。今年市制施行60周年に加え、柏市立図書館設立から60周年となる節目の年です。心地良い秋晴れの中、盛大に行うことができました。

図書館まつりで一番賑わうのは、なんといっても“リサイクル本市”です。図書館での役目を終えた本や、寄贈いただきながら受け入れすることができなかった本などを無料で配布しました。



カシワニとチーバくんが特別に来館



科学の力で遊ぼう！（科学実験教室）

次に、企画講座“親子でチャレンジ！楽しい科学実験”です。毎年、市内4大学と共通テーマを決めて講演会等を行っていますが、今年テーマである「科学史」に合わせ、図書館に1日限りの実験室が登場！子どもたちに楽しく科学に触れてもらうため、高柳中学校校長の内田守先生が、空気のとその面白さを、ゲームを交えて伝えていました。

恒例となっている“連続おはなし会”では、分館等で活躍するボランティアの方々の協力により、読み聞かせや紙芝居、リコーダーの演奏も行われました。また、“手作りミニ機関車乗車会”や“手作り工作コーナー”では、自分で動かす機関車や可愛い工作に夢中な様子でした。

今年の特別企画として“市制施行60周年記念映写会”があります。16ミリ映写機を用いて「柏わがふるさと第一部そのおいたち」「柏わがふるさと第二部明日をめざして」「道-明日の柏へ-」の3本を上映しました。青春時代の記憶と重ね懐かしそうにご覧になるかたや、見知らぬ時代の柏を新鮮なまなざしで眺めるかたなど、様々に楽しんでいました。他にも、この日のためにカシワニやチーバくんが来館してくれたり、景品付きの図書館クイズがあったりと、たくさんの企画を行いました。



素敵な演奏会も♪（おはなし会）

来年もまた同時期に開催する予定ですので、ぜひご来館ください！

借りた本は大切に。返却期限を守りましょう。

# 知的書評合戦(ビブリオバトル)が 開催されました

「ビブリオバトル」とは、京都大学の研究室の読書会から始まった、ゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの書評発表会です。発表者は5分間で自分の面白いと思ったお勧め本を紹介し、3分程度の質疑応答を行った後、会場の観覧者全員の投票により、1番「読みたい!」と思わせた「チャンプ本」を決定します。柏市立図書館では年に約3回(市民・大学生・中高生等)ビブリオバトルを開催しています。今年もハイレベルな戦いが繰り広げられました。

## 「知的書評合戦(ビブリオバトル)INかしわ」(10月4日)

最初に開催したのは、市民の皆さまが主役のビブリオバトルです。中央公民館フェスティバルに合わせ、平成20年度より毎年開催しています。今年のチャンプ本は佐々木秀彦さんの発表で、『柿の種』(寺田寅彦著・岩波書店1996)でした。「随筆には手を出しにくかったが、興味を持った」というような嬉しいコメントも!こちらでチャンプ本に選ばれた方は、次に開催される市内4大学が合同で開催するビブリオバトルの市民代表となります。



佐々木秀彦さ

## 「市立図書館・市内4大学図書館

### 知的書評合戦(ビブリオバトル)」(11月8日)

次は大学生が競います。同日開催の、東京大学・麗澤大学・二松学舎大学・日本橋学館大学の図書館を巡る「市内4大学図書館見学バスツアー」の最後に行います。各大学の代表4名と市民代表1名の計5名によるバトルを制したのは、日本橋学館大学の廣田雄思さんの発表で、『新明解国語辞典第4版・第6版』(第4版:金田一京助他編集・1989刊,第6版:山田忠雄他編集・2005刊・三省堂)で



廣田雄思さ

した。

## 「市内中学・高校知的書評合戦(ビブリオバトル)」

### (11月16日)

最後にご紹介するのは、中学生14名、高校生11名の総勢25名の大人数によるビブリオバトルです。今年度からはなんと、優勝校には優勝カップが授与されます!栄えあるチャンプ本賞は、中学校の部では川村航太郎さん(光ヶ丘中2年)の発表で『辞書になった男』(佐々木健一著・文藝春秋2014)、高校生の部では高岡日向さん(麗澤高校2年)の発表で『僕たちは世界を変えることができない。』(葉田甲太著・小学館2011)でした。



川村航太郎さ



高岡日向さ

新たな本との出会いと、同じ本好きの仲間との出会い。この2つを同時に楽しめるのがビブリオバトルです。図書館では、「人を通して本を知る、本を通して人を知る」を、市民全体で実践することによって、読書離れに歯止めをかけるきっかけとなるよう、努めていきたいと考えています。

## 駒形克己ワークショップ 「かおのカード」を開催しました こども図書館

平成26年11月29日（土）こども図書館で、造本作家・駒形克己氏によるワークショップを午前・午後各回親子約24組の参加で開催しました。

あえて壊れやすい「紙」を使うことにこだわりを持つ駒形氏のワークショップは世界各地で開催され、大変人気があります。ワークショップでは、目と口の部分に穴の開いた「かおのカード」と美しい色紙を使い、カードの形から「車」や「傘」など自由に連想し作品を完成させました。あっという間の楽しい2時間が過ぎ、出来上がった作品はどれもが素晴らしく、ひとりずつ駒形氏から発表されると、こどもたちは達成感で一杯の顔をしていました。

こども図書館では、今後も親子で楽しめる行事等を企画していきます。広報かしわ、図書館ホームページやチラシなどでお知らせしますので、ぜひご参加ください。



## 保育園児の絵画を展示しています こども図書館



こども図書館では、市立保育園と私立保育園等の園児の絵画を展示しています。

これは毎年、中央公民館で開催される「柏市おはなし会S' わくわく人形劇まつり」（柏子どもの文化連絡会主催）の会場に飾られた作品を、まつり終了後に図書館に寄贈いただいているものです。今年のテーマは『世界のむかしばなし』です。園ごとに子ども達が工夫を凝らし制作した、素敵な作品が並んでいます。

ぜひ、ご家族でご覧ください。

【展示期間】 平成26年12月～平成27年10月末（予定）

【展示作品】 市立保育園（桜台、若葉、あけぼの、富勢、東中新宿、豊四季、増尾、豊住、土南部、西原、豊町、富士見、酒井根、名戸ヶ谷、田中、旭町、東町、高野台、しこだ、松葉、高柳、高柳西）  
私立保育園等（柏、巻石堂さくら、吉野沢、ココファン・ナーサリー柏の葉、ヴィヴァン、咲、北柏駅前保育園わらび、豊四季台わらび、青空共同保育所どんぐり）の園児の絵画

【展示場所】 こども図書館（柏市沼南庁舎1階）

・開館時間 午前9時30分～午後5時

・休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、年末年始、蔵書点検期間

# ～本館企画展示～

図書館本館1階ロビーでは、様々な企画展示をしています。ここではその一部をご紹介します。

## 「よんでみませんか」「子ども司書POP展」

7月20日～8月31日

毎年恒例の展示です。「よんでみませんか」は図書館が小学生におすすめする本を集め展示しました。また、「子ども司書POP展」は、柏市の子ども司書達におすすめ本のPOPを作ってもらい、展

## 「おとぎばなしの世界にかえってきませんか」

10月5日～10月16日

トーベ・ヤンソンの生誕100年を記念して、ムーミン関連資料はもちろん、トーベ・ヤンソンによる大人向けの童話集、彼女の故郷であるフィンランドに関する資料を展示しました。随所にムーミングッズも飾り、賑やかな展示となりました。

## 「結晶のせかいをのぞいてみよう

～世界結晶年2014～

10月17日～11月2日

毎年、市内4大学と合同でテーマを決めて展示を行っています。今年のテーマは「科学史」です。科学史に関する資料や科学実験に関する本を展示しました。科学と関連して、今年が世界結晶年であることから、結晶に関する資料も合わせて展示しました。



## 蔵書点検等による図書館分館休館のお知らせ

次の期間、図書館分館が蔵書点検等のため休館します。利用者の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成27年1月26日(月)から2月2日(月)・・・豊四季台、南部、西原、布施、増尾、新田原、松葉、沼南、高柳の各分館

平成27年2月16日(月)から2月23日(月)・・・田中、永楽台、光ヶ丘、新富、高田、根戸、藤心の各分館と、こども図書館

## 図書館メモ

☆蔵書冊数(雑誌を除く) 9,114,955冊 (平成26年10月末現在) 登録者86,019人 (平成26年10月現在)

各館の電話番号	本館	7164-5346	増尾分館	7172-9193	布施分館	7132-3193
	豊四季台分館	7145-9546	光ヶ丘分館	7175-3746	新富分館	7147-2690
	根戸分館	7131-6053	松葉分館	7134-0046	新田原分館	7167-1298
	南部分館	7172-9194	藤心分館	7175-4946	沼南分館	7192-1115
	西原分館	7152-9898	高田分館	7147-2440	高柳分館	7193-1160
	永楽台分館	7163-1232	田中分館	7134-2546	こども図書館	7108-1111